

ビーチボールバレーでふれあいの和を広げる

「第24回ビーチボールバレー大会」 JA北つくば女性部



くらし 女性部

JA女性部



選手宣誓をする
田崎初江さん



あいさつをする
千勝真知子大会委員長

JA女性部は5月7日、筑西市立下館総合体育館で第24回ビーチボールバレー大会を開きました。部員やJAの常勤役員、関係者ら329人が参加。地区代表の56チームが3ブロックに分かれリーグ戦方式で優勝を争いました。

千勝真知子大会委員長（JA女性部会長）は「大会の目的は健康な体力作りと、ふれあいの和を広げることです。日頃の練習の成果を十分に発揮し、和やかな大会にしましょう」とあいさつ。各コートでは元氣な掛け声と大きな歓声に包まれました。

また、会場内には4月に発生した熊本地震によって、被災された方々、地域を支援しようと、義援金を募る募金箱を設置し、多くの参加者から寄付がありました。

お酢で健康な生活を

真壁・大和女性部

真

壁支部は5月19日、大和支部は5月20日に真壁営農センターでお酢の講習会を開きました。

講習会は、健康づくりのお手伝い「JA女性部愛用運動」の関連事業として開き、梅ちらしやキャベツの胡麻酢和えなど5品の料理を作りました。今回使用した酢は濃縮五倍酢。酢飯を作るのも少ない量ですみ、べたつかず調理しやすい調味料です。完成した料理は、彩が良く、味つけもさっぱりと仕上げる事が出来ました。参加者は「お酢を上手に取り入れ、健康づくりに役立てたい」と話していました。



SAKURAフェスティバルに参加しました

岩瀬女性部

岩

瀬支部は4月23日、桜川市総合運動公園で開かれた市民祭「SAKURAフェスティバル」に参加し、市民団体芸能発表会で健康体操を披露しました。

部員9人が、日ごろの練習の成果を発揮し、多くの来場者から大きな拍手を頂きました。

同市民祭は、市の観光資源となつている山桜の開花時期に合わせて今年4月に開催。イベント会場では発表会の他にも、地元の中学生による吹奏楽や、高校生のチャリデー、アーティンク、同市に関係を持つアーティストのライブが行われ、会場を盛り上げていました。

